



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社 日阪製作所 上場取引所 東
コード番号 6247 URL <https://www.hisaka.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 宇佐美 俊哉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理、経営 (氏名) 波多野 浩史 TEL 06-6363-0007
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月6日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	18,000	9.0	1,129	32.6	1,352	17.9	1,036	27.2
2024年3月期中間期	16,520	6.2	851	△16.7	1,146	△16.7	814	△9.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 584百万円 (△71.1%) 2024年3月期中間期 2,025百万円 (79.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	36.76	—
2024年3月期中間期	28.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	80,398	59,884	74.1	2,135.80
2024年3月期	82,017	60,301	73.1	2,125.77

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 59,584百万円 2024年3月期 59,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	20.00	—	22.00	42.00
2025年3月期	—	21.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	8.2	2,200	△10.5	2,500	△13.7	1,800	△25.6	64.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（2024年11月14日）公表の「2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	32,732,800株	2024年3月期	32,732,800株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	4,834,760株	2024年3月期	4,515,300株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	28,190,094株	2024年3月期中間期	28,194,346株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足資料は、2024年11月14日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当中間連結会計期間における重要な子会社の異動)	10
(会計方針の変更に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	11
(重要な後発事象)	12
3. 補足情報(IR情報)	13
(1) セグメント別売上高	13
(2) セグメント別受注高及び受注残高	13

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における世界経済は底堅く推移したものの、地政学的リスクの継続や金利・為替の変動等が懸念される不安定な状況にありました。国内経済は堅調な企業業績を背景に緩やかな回復傾向が見られましたが、物価上昇や人手不足の影響により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当中間連結会計期間における当社グループの受注高は、熱交換器事業で前年同期に大口案件を受注した反動減がありましたが、プロセスエンジニアリング事業及びバルブ事業が堅調に推移したことにより、前年同期に比べ4.9%増加し21,100百万円となりました。

売上高は、熱交換器事業及びプロセスエンジニアリング事業が堅調に推移したことにより、前年同期に比べ9.0%増加し18,000百万円となりました。

利益面では、原材料価格の高騰に加え、賃上げによる人件費や生駒事業所開設に伴う減価償却費の増加がありましたが、売上が増加したことや利益率の改善などにより、営業利益は前年同期に比べ32.6%増加し1,129百万円となり、経常利益は前年同期に比べ17.9%増加し1,352百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期に比べ27.2%増加し1,036百万円となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

『熱交換器事業』

熱交換器事業は様々な産業で不可欠となる、流体の加熱・冷却を行うプレート式熱交換器などを製造・販売する事業です。

受注高は、前年同期に比べ4.1%減少し8,479百万円となりました。国内及び中東地域においてメンテナンス案件が好調に推移しましたが、化学及び工作機械向けが低調となったほか、前年同期の大口受注の反動減もあり、減少となりました。

売上高は、前年同期に比べ7.4%増加し7,719百万円となりました。豊富な受注残のある船舶向けが増加するとともに、中東地域において大口のメンテナンスサービスが伸長し、増収となりました。

セグメント利益は、売上高の増加に加え、セールスマックスの改善などにより、前年同期に比べ7.6%増加し585百万円となりました。

『プロセスエンジニアリング事業』

プロセスエンジニアリング事業は、レトルト食品などの調理殺菌装置、医薬品の滅菌装置や培養装置及び繊維製品の染色仕上機器などを製造・販売する事業です。

受注高は、前年同期に比べ14.5%増加し9,970百万円となりました。医薬機器において前年同期の大型案件の反動減がありましたが、食品機器において無菌包装米飯製造プラントや飲料水関連のプラント案件を受注したほか、染色仕上機器で海外向けの大口案件を受注したことにより増加となりました。

売上高は、前年同期に比べ14.3%増加し7,779百万円となりました。飲料水の殺菌装置及び食品の濃縮装置の大口案件や、染色仕上機器の海外大口案件がけん引したほか、医薬機器においては大型プラント案件が寄与し、増収となりました。

セグメント利益は、売上高が増加したことなどにより、前年同期に比べ491.1%増加し450百万円となりました。

『バルブ事業』

バルブ事業は、様々な流体の制御に使われるボールバルブなどを製造・販売する事業です。

受注高は、前年同期に比べ3.7%増加し2,604百万円となりました。化学向けが減少しましたが、二次電池や鉄鋼向けなどが好調に推移しました。

売上高は、前年同期に比べ1.1%減少し2,455百万円となりました。二次電池向けが好調に推移しましたが、化学向けが減少した影響を受け、前年同期と比べて減収となりました。

セグメント利益は、原材料価格の上昇などにより、前年同期に比べ34.9%減少し159百万円となりました。

『セグメント別業績』

(単位：百万円／(%) 前年同期比増減率)

	熱交換器事業	プロセスエンジニアリング事業	バルブ事業	その他事業
受注高	8,479 (△4.1%)	9,970 (14.5%)	2,604 (3.7%)	46 (1.9%)
売上高	7,719 (7.4%)	7,779 (14.3%)	2,455 (△1.1%)	46 (1.9%)
セグメント損益	585 (7.6%)	450 (491.1%)	159 (△34.9%)	34 (2.0%)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の資産は80,398百万円となり、前連結会計年度末82,017百万円から1,619百万円の減少となりました。

これは、棚卸資産1,266百万円等の増加があったものの、現金及び預金3,985百万円や投資有価証券898百万円等の減少が上回ったことによります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債は20,513百万円となり、前連結会計年度末21,715百万円から1,201百万円の減少となりました。

これは、契約負債689百万円等の増加があったものの、仕入債務918百万円や繰延税金負債294百万円等の減少が上回ったことによります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産は59,884百万円となり、前連結会計年度末60,301百万円から417百万円の減少となりました。

これは、親会社株主に帰属する中間純利益1,036百万円の計上があったものの、その他有価証券評価差額金704百万円等の減少が上回ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、本日(2024年11月14日)公表の「2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,836	9,850
受取手形	493	838
売掛金	7,809	7,476
電子記録債権	3,137	3,718
商品及び製品	3,351	3,493
仕掛品	5,035	6,734
原材料及び貯蔵品	3,670	3,095
その他	1,313	454
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	38,636	35,650
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	13,008	13,017
機械及び装置(純額)	2,029	2,200
土地	7,342	7,410
その他(純額)	1,585	3,240
有形固定資産合計	23,965	25,869
無形固定資産		
ソフトウェア	168	146
のれん	57	46
その他	388	730
無形固定資産合計	613	922
投資その他の資産		
投資有価証券	16,170	15,271
退職給付に係る資産	1,687	1,762
その他	942	922
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	18,800	17,955
固定資産合計	43,380	44,747
資産合計	82,017	80,398

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,709	3,047
電子記録債務	2,018	1,761
未払法人税等	308	412
契約負債	3,788	4,477
製品保証引当金	97	92
受注損失引当金	211	94
賞与引当金	796	760
その他	1,953	1,314
流動負債合計	12,884	11,962
固定負債		
社債	4,000	4,000
長期借入金	1,000	1,000
繰延税金負債	3,534	3,239
退職給付に係る負債	193	196
その他	103	114
固定負債合計	8,831	8,551
負債合計	21,715	20,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150	4,150
資本剰余金	8,820	8,831
利益剰余金	41,983	42,399
自己株式	△3,892	△4,247
株主資本合計	51,061	51,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,144	7,439
繰延ヘッジ損益	△30	18
為替換算調整勘定	598	832
退職給付に係る調整累計額	211	161
その他の包括利益累計額合計	8,922	8,451
非支配株主持分	317	299
純資産合計	60,301	59,884
負債純資産合計	82,017	80,398

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	16,520	18,000
売上原価	12,866	13,472
売上総利益	3,654	4,528
販売費及び一般管理費	2,803	3,398
営業利益	851	1,129
営業外収益		
受取利息	6	15
受取配当金	223	229
持分法による投資利益	18	1
為替差益	47	—
その他	18	20
営業外収益合計	314	266
営業外費用		
支払利息	0	9
手形売却損	0	0
為替差損	—	18
休止固定資産維持費用	16	14
その他	1	1
営業外費用合計	18	43
経常利益	1,146	1,352
特別利益		
固定資産売却益	1	3
投資有価証券売却益	33	20
特別利益合計	34	23
特別損失		
固定資産除売却損	34	3
工場等移転費用	28	—
特別損失合計	63	3
税金等調整前中間純利益	1,118	1,372
法人税、住民税及び事業税	198	287
法人税等調整額	97	23
法人税等合計	295	310
中間純利益	823	1,061
非支配株主に帰属する中間純利益	8	25
親会社株主に帰属する中間純利益	814	1,036

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	823	1,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,106	△710
繰延ヘッジ損益	△33	49
為替換算調整勘定	206	240
退職給付に係る調整額	△70	△50
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	△6
その他の包括利益合計	1,201	△477
中間包括利益	2,025	584
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,017	564
非支配株主に係る中間包括利益	8	19

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,118	1,372
減価償却費	536	804
のれん償却額	11	11
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△151	0
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△41	△5
受注損失引当金の増減額(△は減少)	288	△116
賞与引当金の増減額(△は減少)	△117	△38
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△175	△146
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1	5
受取利息及び受取配当金	△230	△244
支払利息	0	9
為替差損益(△は益)	△56	17
持分法による投資損益(△は益)	△18	△1
投資有価証券売却損益(△は益)	△33	△20
固定資産除売却損益(△は益)	33	0
工場等移転費用	28	—
売上債権の増減額(△は増加)	△848	△566
棚卸資産の増減額(△は増加)	△970	△1,151
仕入債務の増減額(△は減少)	647	△935
前受金の増減額(△は減少)	△489	594
未払消費税等の増減額(△は減少)	△177	1,152
未収入金の増減額(△は増加)	30	△0
その他	△193	△365
小計	△811	374
利息及び配当金の受取額	230	244
利息の支払額	△0	△9
工場等移転費用の支払額	△0	△14
工場再構築費用の支払額	—	△110
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△526	△167
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,108	317
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△65	△65
定期預金の払戻による収入	568	65
長期預金の預入による支出	△0	—
固定資産の取得による支出	△5,269	△3,245
固定資産の売却による収入	1	6
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	54	22
短期貸付金の増減額(△は増加)	△0	0
保険積立金の積立による支出	△41	△84
保険積立金の解約による収入	43	101
その他	0	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,711	△3,207

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1	—
リース債務の返済による支出	△5	△7
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△102
自己株式の取得による支出	△0	△389
配当金の支払額	△560	△618
非支配株主への配当金の支払額	△4	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△572	△1,144
現金及び現金同等物に係る換算差額	96	48
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,296	△3,985
現金及び現金同等物の期首残高	13,871	13,746
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	227	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,802	9,760

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当中間連結会計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,186	6,805	2,483	16,475	45	16,520
セグメント利益	543	76	245	865	33	898

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、発電事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	865
「その他」の区分の利益	33
のれんの償却額	△11
全社費用(注)	△58
棚卸資産の調整額	△2
その他の調整額	24
中間連結損益計算書の営業利益	851

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,719	7,779	2,455	17,954	46	18,000
セグメント利益	585	450	159	1,195	34	1,230

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、発電事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,195
「その他」の区分の利益	34
のれんの償却額	△11
全社費用(注)	△133
棚卸資産の調整額	△7
その他の調整額	51
中間連結損益計算書の営業利益	1,129

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報(IR情報)

(1) セグメント別売上高

(単位:百万円)

項目	前中間連結会計期間 2023年4月～2023年9月		当中間連結会計期間 2024年4月～2024年9月		増減金額	前年同期比	(参考)前連結会計年度 2023年4月～2024年3月	
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比
熱交換器	(1,718)	(10.4 %)	(2,033)	(11.3 %)	(315)	(118.3 %)	(4,285)	(12.5 %)
	7,186	43.5	7,719	42.9	532	107.4	15,161	44.4
プロセス エンジニアリング	(1,597)	(9.7)	(1,366)	(7.6)	(△230)	(85.6)	(2,317)	(6.8)
	6,805	41.2	7,779	43.2	973	114.3	13,977	40.9
バルブ	(323)	(1.9)	(450)	(2.5)	(127)	(139.3)	(774)	(2.3)
	2,483	15.0	2,455	13.6	△27	98.9	4,954	14.5
その他	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	45	0.3	46	0.3	△0	101.9	87	0.2
合計	(3,639)	(22.0)	(3,851)	(21.4)	(211)	(105.8)	(7,377)	(21.6)
	16,520	100.0	18,000	100.0	1,479	109.0	34,180	100.0

注.()は海外売上高で内書であります。

(2) セグメント別受注高及び受注残高

(単位:百万円)

項目	前中間連結会計期間 2023年4月～2023年9月		当中間連結会計期間 2024年4月～2024年9月		増減金額	前年同期比	(参考)前連結会計年度 2023年4月～2024年3月		
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比	
受注高	熱交換器	(3,237)	(16.1 %)	(2,865)	(13.6 %)	(△372)	(88.5 %)	(5,297)	(13.9 %)
		8,841	44.0	8,479	40.2	△361	95.9	16,900	44.5
	プロセス エンジニアリング	(441)	(2.2)	(1,344)	(6.4)	(903)	(304.5)	(2,386)	(6.3)
		8,708	43.3	9,970	47.3	1,261	114.5	16,058	42.3
	バルブ	(448)	(2.2)	(425)	(2.0)	(△23)	(94.8)	(891)	(2.4)
2,511		12.5	2,604	12.3	92	103.7	4,953	13.0	
その他	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	45	0.2	46	0.2	△0	101.9	87	0.2	
合計	(4,128)	(20.5)	(4,636)	(22.0)	(507)	(112.3)	(8,575)	(22.6)	
	20,107	100.0	21,100	100.0	993	104.9	37,999	100.0	
受注残高	熱交換器	(3,750)	(16.2 %)	(4,077)	(15.4 %)	(327)	(108.7 %)	(3,246)	(13.9 %)
		6,865	29.6	7,713	29.1	848	112.4	6,952	29.7
	プロセス エンジニアリング	(1,323)	(5.7)	(2,525)	(9.5)	(1,202)	(190.9)	(2,547)	(10.9)
		14,962	64.5	17,332	65.3	2,369	115.8	15,140	64.6
	バルブ	(343)	(1.5)	(310)	(1.2)	(△33)	(90.3)	(335)	(1.4)
1,356		5.9	1,474	5.6	118	108.7	1,326	5.7	
その他	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	(5,417)	(23.4)	(6,914)	(26.1)	(1,497)	(127.6)	(6,129)	(26.2)	
	23,184	100.0	26,520	100.0	3,336	114.4	23,419	100.0	

注.()は海外受注高及び海外受注残高で内書であります。